

ちどり

Vol. **59**
MAY
2025



Contents

特集1：診療科のご紹介2025

特集2：就任のご挨拶

- 院長挨拶
- 災害派遣を終えて



病院の基本理念

「患者よし、職員よし、病院よし」

病院の運営方針

- 病む人の人権を尊重し良心的な質の高い医療を提供します
- 安全で心温まる医療を提供します
- 臨床研究を推進し医学・医療の進歩に貢献します
- 教育研修を通して人材育成に努めます
- 新しい医療情報を発信し地域医療の発展に貢献します
- 職員が一体となり健全な病院経営に努めます

令和7年度 新年度のご挨拶

なかね ひろし
院長 中根 博



昨年に続き、今年も3月に肌寒い日が続いたこともあり、4月1日の辞令交付式は、満開の桜の中で新入職者をお迎えすることができました。希望に満ちた新入職者の姿に、病院の未来を感じるとともに、新年度への新たな決意を抱いております。

さて、昨年度は医療経済環境が一段と厳しさを増すなか、職員一人ひとりの努力と工夫のおかげで、経常収支を黒字化することができました。厳しい状況にもかかわらず、病院経営の安定に大きく貢献していただいたすべての職員の皆さんに、心より感謝申し上げます。

当院は今年度、「地域医療を支える病院として成長する」ことを目標に掲げ、さらなる機能強化に取り組みます。2月には、7年ぶりに電子カルテを更新しました。操作性

や利便性が向上しただけでなく、新たに導入された文書管理機能などにより、より質の高い診療支援が可能となりました。また、年々増加する手術件数に対応するため、手術室を4室から5室へと増設し、インフラも整備いたします。さらに、放射線治療装置であるリニアックも最新機種に更新し、より精度の高いがん治療の提供体制を整えます。これらのハード面の整備は、患者さんへのより良い医療提供に加え、職員の働きやすさの向上にもつながるものと期待しています。

当院の理念である「患者よし、職員よし、病院よし」の実現に向けて、職員一丸となって努力してまいります。地域の皆様にとって信頼され、愛される病院として、今後も着実に歩みを進めてまいりますので、引き続きのご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

診療科のご紹介

Fukuokahigashi Medical Center

2025



1 脳神経内科

メンバー紹介

院長：中根 博
部長：黒田 淳哉
医長：立花 正輝
神経内科医長：田中 恵理
医員：吉川 容司、山中 圭、中村 瑤子

当科の特徴・取り扱い疾患

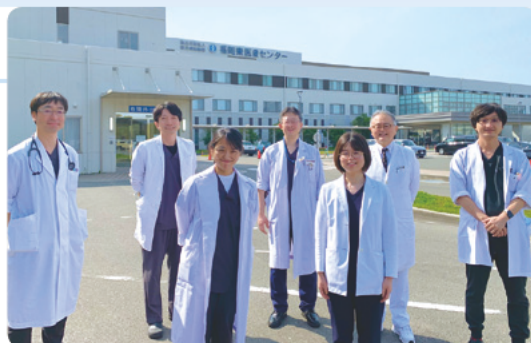
脳血管障害全般（脳梗塞・脳出血・一過性脳虚血発作）、めまい症、頭痛、痙攣発作、認知症、髄膜炎、その他の神経疾患（パーキンソン病、重症筋無力症、ほか）

入院診療実績（2024 年度）

脳血管障害関連：254 例（脳梗塞：189 例、脳出血：40 例、など）
神経疾患：285 例（てんかん / 痙攣：42 例、パーキンソン病：31 例、めまい：24 例、など）
※超急性期血栓溶解療法（t-PA 静注療法）：20 例（2024 年実績）

地域の先生方へ

脳神経外科との綿密な協力のもと、脳血管障害をはじめさまざまな神経救急疾患に 24 時間 365 日対応いたします。脳神経疾患が疑われる場合は、遠慮なくご連絡下さい。



2 腎臓内科

メンバー紹介

部長：黒木 裕介
医長：永江 洋
医員：荒瀬 北斗、橋本 諒司、木船 美菜、中野 利恵子

当科の特徴・取り扱い疾患

蛋白尿、慢性腎臓病、急性腎障害、ネフローゼ症候群、末期腎不全、電解質異常、シャントトラブル、血液浄化療法全般

診療実績（2024 年度）

入院件数：286 例、腎生検：39 例、透析導入：34 例、手術（シャント手術など）：85 例、シャント PTA：119 例、腎臓病相談外来：34 例（腎代替療法専門指導士による CKD の説明・指導を行う外来です）

地域の先生方へ

タンパク尿、eGFR 低下などの検診異常から透析療法、急性腎障害、ネフローゼ症候群など重度腎疾患まで軽症・重症問わず対応します。



3 血液内科

メンバー紹介

臨床研究部長：黒岩 三佳
部 長：亀崎 健次郎 医 員：坂本 佳治

当科の特徴・取り扱い疾患

悪性リンパ腫・急性白血病・慢性骨髄性白血病・慢性リンパ性白血病・
骨髄異形成症候群・多発性骨髄腫・再生不良性貧血・特発性血小板
減少性紫斑病など

外来診療実績（2024年度）

外来のべ患者数：4,650名

入院診療実績（2024年度）

入院のべ患者数：8,755名（血液疾患上位5疾患は以下のとおり）①非ホジキンリンパ腫 ②多発性骨髄腫 ③白血病 ④骨髄
異形成症候群 ⑤ホジキンリンパ腫 1日平均入院患者数：24.0名 平均在院日数：19.4日 1日平均入院患者数：24.0名
平均在院日数：19.4日

地域の先生方へ

血液内科は今年度も3名体制で造血器疾患の診断・鑑別及び治療を行います。患者さんの状況に応じて、九州大学病院・
関連施設と連携して対応しています。鉄剤を処方しても貧血が治らない、血小板減少、リンパ節が腫れている等あり
ましたら、ご紹介ください。



4 糖尿病・内分泌内科

メンバー紹介

部 長：堤 礼子
医 員：大城 彩香、川野 聡子、原田 久嗣

当科の特徴・取り扱い疾患

2型糖尿病、1型糖尿病、肥満症、甲状腺疾患（バセドウ病、橋本
病など）その他の内分泌疾患（副腎、副甲状腺、下垂体）

診療実績（2024年度）

糖尿病教育入院：79人、入院患者数：222名（1型：22名、2型：167名 内分泌代謝：15名）

地域の先生方へ

多種職連携によるチーム医療で、それぞれの患者さんに合わせた食事療法、薬物療法などを考えます。リブレ 2、
DexcomG7を用いた持続グルコースモニタリングも適時行っております。初回指摘の患者さん、HbA 1c 8%以上
で難渋している患者さんなど、糖尿病などでお困りの際にはご相談ください。



5 感染症内科

メンバー紹介

部 長：肥山 和俊 医 員：岩坂 翔、松尾 将人

当科の特徴・取り扱い疾患

- ・一般感染症
- ・輸入感染症（海外渡航後に発熱、下痢等を呈した患者）
- ・不明熱

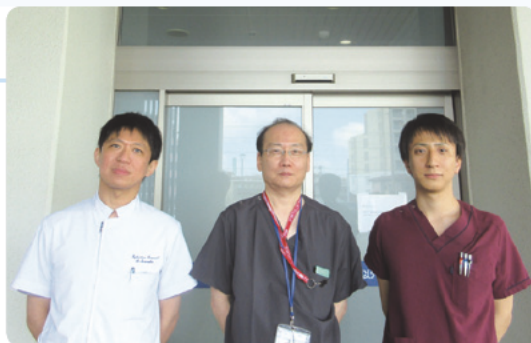
診療実績（2024年度）

入院患者総数：205人、呼吸器感染症：134人（COVID-19：71、肺炎：58、肺膿瘍：3、インフルエンザ：1、肺アスペルギルス症：1）
皮膚感染症：3人（帯状疱疹：1、ウイルス性発疹：1、褥瘡感染：1）腎・泌尿器科感染症：35人（腎盂腎炎：34、前立腺炎：1）
消化器感染症：3人（下腹部膿瘍：1、腸炎：1、肛門周囲膿瘍：1）その他感染症：17人（敗血症：13、ウイルス感染症：1、扁桃
炎：1、感染性心内膜炎：1、子宮留膿腫：1）、その他疾患：13人

地域の先生方へ

当科は、さまざまな感染症に対応しています。輸入感染症や流行性ウイルス感染症（麻疹、風疹、ムンプス及び水痘）が疑われる場合は、
隔離診察室で診察させて頂いております。

ご紹介の際には、事前に感染症内科医師までご一報頂きますようお願い申し上げます。



6 消化器・肝臓内科

メンバー紹介

副院長：大越 恵一郎

部 長：（消化管）田中 宗浩、（肝）多田 靖哉、（膵）松尾 享、

医 長：（肝）高尾 信一郎、（消化管）藤井 宏行

医 師：（膵）藤山 隆、（消化管）佛坂 孝太、（消化管）將口 佳久

（肝）大宮 絵美里、（非・消化管）有吉 明日香

専攻医：（消化管）武田 一泰、（消化管）小玉 将義、（消化管）武末 眞鷹

消化器内科専攻医：（膵）新谷 亮介、消化器内科医師：（診療援助）松林 江里子

当科の特徴・取り扱い疾患

食道・胃・大腸癌、総胆管結石、胆道癌、膵癌、膵炎、肝臓癌、肝硬変、肝炎、食道静脈瘤、炎症性腸疾患

診療実績（2024 年度）

上下部内視鏡検査：4693 件、上下部 ESD：125 件、ERCP など：520 件、RFA：34 件、TACE：32 件、硬化療法など：77 件

地域の先生方へ

各種消化管癌の内視鏡治療や ERCP、肝臓癌の局所治療などを行っております。



7 循環器内科

メンバー紹介

部 長：小池 明広 医 長：中村 洋文

医 員：入江 圭、畠山 究、升井 志保、藤田 泰裕

専修医：野崎 俊哉 診療看護師：倉光 達也 クラーク：安部 志のぶ

当科の特徴・取り扱い疾患

虚血性心疾患（急性心筋梗塞や狭心症）、不整脈、心臓弁膜症、心筋症、心不全、成人先天性心疾患、肺高血圧症、動脈脈疾患、血圧異常など

入院診療実績（2024 年度）

＜手術件数＞

冠動脈カテーテルインターベンション：227 件（心筋梗塞例 48 件を含む）、末梢血管カテーテルインターベンション：5 件、ペースメーカ新規植え込み術：53 件（リードレスペースメーカ 5 件を含む）

不整脈カテーテルアブレーション：64 件（うち心房細動 54 件）

地域の先生方へ

成人の循環器疾患は疑い例にかかわらず 24 時間 365 日、いつでも必ず診療させていただきますので、お気軽にご連絡ください。心臓外科はありませんが、迅速な評価の上、必要に応じて九大病院をはじめとした近隣施設と連携して適切に対応致します。



8 呼吸器内科

メンバー紹介

副院長：高田 昇平 部 長：山下 崇史 医 長：中野 貴子

医 員：中富 啓太、神宮司 祐治郎、出雲 正浩、沖崎 恵理、吉田 京子

診療看護師：関根 康人

当科の特徴・取り扱い疾患

肺癌・胸膜中皮腫はじめ悪性疾患、肺炎・結核など抗酸菌症・真菌症などの呼吸器感染症、間質性肺疾患はじめとしたびまん性肺疾患、気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患といった閉塞性肺疾患など、呼吸器疾患全般に専門性を生かした診断、治療を行っております。また患者様に寄り添った呼吸管理、呼吸ケアを実践しております。

入院診療実績（2024 年度）

気管支鏡検査実施件数：328 件（ベッドサイド施行例は除く）

肺がん内科的治療（化学療法及び放射線療法）導入件数：196 件 睡眠時無呼吸精査件数：81 件（うち CPAP 導入件数は：30 件）

地域の先生方へ

呼吸器疾患全般に専門性を生かした診断、治療ができる体制を整えご紹介をお待ちしております。



9 外科（消化管、肝胆膵、乳腺、血管外科）

メンバー紹介

統括診療部長：内山 秀昭 血管外科部長：松本 拓也
乳腺外科部長：石田 真弓 消化器外科部長：井口 友宏
外科医長：長尾 吉泰、由茅 隆文 専攻医：馬場 崇平

当科の特徴・取り扱い疾患

消化管疾患（食道、胃・十二指腸、小腸・大腸、ヘルニア）
肝胆膵疾患（肝臓、胆嚢、膵臓）、乳腺疾患、血管疾患

手術件数（2024 年度）

消化管：401 件（食道：6 件、胃・十二指腸：60 件、小腸・大腸：221 件、ヘルニア：114 件）
肝胆膵：224 件（肝臓：14 件、胆嚢・胆管：169 件、膵臓：35 件）乳腺：30 件
血管：173 件、その他 70 件
全 898 件（内 腹腔鏡下手術：469 件）

地域の先生方へ

今年度はがん診療の強化を目指します。より完成度の高い手術手技と周術期管理を目指します。



10 整形外科

メンバー紹介

部 長：松下 昌史 医 長：岡本 重敏
医 員：清水 大樹、上妻 隆太郎、安達 淳貴、釘本 裕三、
野口 真妃、光吉 良輔

当科の特徴・取り扱い疾患

下記手術を積極的に行っております。よろしくお願い致します。
○松下・上妻：頸椎・胸椎・腰椎の除圧および後方・前方固定術
○岡本：前十字靱帯再建術などのスポーツ障害・脛骨高位外反骨切り術などの関節温存手術・人工膝関節置換術
○清水：人工股関節・外反母趾・足の外科 ○安達、釘本、野口、光吉：外傷全般

診療実績（2024 年度）

手術件数：約 1,000 件

地域の先生方へ

令和 6 年度の整形外科の年間新患者数は 1,000 名、手術症例数は約 1,000 例です。整形外科領域では、悪性骨軟部腫瘍を除いて、それぞれ専門性を活かして広範な領域をカバーしています。近隣の先生方のご協力のもと、当センターの整形外科を益々充実させていきたいと存じます。



11 脳神経外科

メンバー紹介

部 長：福本 博順
医 員：宮川 健、辻 政宗

当科の特徴・取り扱い疾患

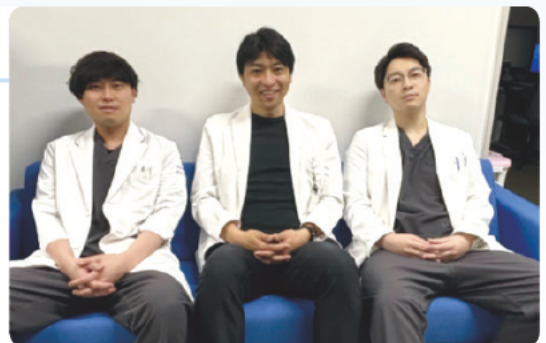
脳血管障害（未破裂脳動脈瘤、くも膜下出血、脳出血、脳梗塞、脳動静脈奇形、硬膜上動静脈瘤など）、脳腫瘍（髄膜腫、神経膠腫、悪性リンパ腫、転移性脳腫瘍など）、頭部外傷（慢性硬膜下血腫、急性硬膜下血腫、急性硬膜外血腫など）、水頭症、脊髄・脊椎疾患など

手術件数（2024 年：106 例）

慢性硬膜下血腫洗浄術：38 件、脳動脈瘤塞栓術：14 件、経皮的血栓回収療法：11 件、内視鏡下脳内血腫除去術：8 件、開頭腫瘍摘出術：5 件、頸動脈内膜剥離術：2 件など

地域の先生方へ

従来の開頭手術に加えて、脳血管内治療、神経内視鏡治療など患者さんに負担の少ない治療を充実させ、早期に社会復帰できるよう努力いたします。急を要する場合だけでなく、判断に悩まれます場合も、お気軽にご連絡ください。



12 呼吸器外科

メンバー紹介

部長：濱武 大輔（呼吸器外科専門医）
医 長：吉田 康浩（呼吸器外科専門医）
医 師：緑川 健介（呼吸器外科専門医）

当科の特徴・取り扱い疾患

肺・胸膜・気道から縦隔・胸郭・横隔膜に至るまで心臓と食道を除く胸部領域の外科治療を3人の呼吸器外科専門医で担当しています。年間100例を超える肺癌手術は、その9割に胸腔鏡下手術（VATS）を実践していて外科治療の低侵襲化に貢献しています。さらに症例によっては1ヶ所の小孔（4cm）のみで肺癌手術を行う単孔式VATSも肺葉切除や区域切除で展開している状況です。症例としては肺癌や転移性肺腫瘍、悪性胸膜中皮腫などの悪性疾患の他に肺良性腫瘍、炎症性肺疾患（抗酸菌や真菌症など）、気胸、膿胸、縦隔腫瘍、気道腫瘍・狭窄と多岐にわたり診療しています。

地域の先生方へ

「よく診て・よく聞き・やさしく治す」を私たちの信念として親身な医療を心がけ、高度なスキルで最良の治療を提供できるよう努力して参ります。ご連絡いただければ迅速に対応いたしますので、何時でも、何でもご相談下さい！手術とチーム力には自信を持っています！！



13 小児科

メンバー紹介

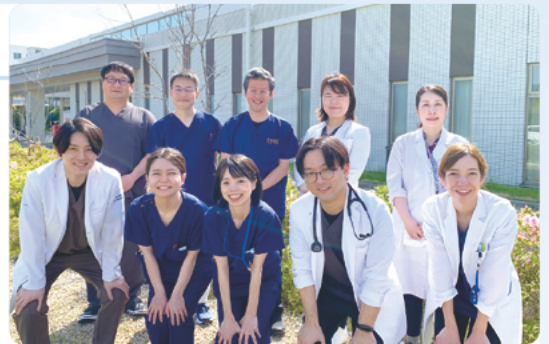
部長：李 守永 医 長：増本 夏子、村田 憲治
医 員：松尾 光道、西村 真直、吉元 陽祐、川上 沙織
岩屋 友香、春日井 悠、泊 由里子、中原 和恵

当科の特徴・取り扱い疾患

小児の感染症、成長障害、神経疾患・発達障害・てんかん、喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー、内分泌疾患、腎臓病、小児循環器、腎臓病、血液疾患など、急性疾患から慢性疾患まで幅広い範囲を扱います。重症心身障害児（者）の短期・長期入所をいずみ病棟で受け入れています。

地域の先生方へ

『決して断らない診療』そして『相談しやすい地域の小児医療センター』を目指して、小児科一同努力してまいります。小児の2次救急患者は平日～日曜まで診療させていただきますので、ご遠慮なくご連絡ください。本年度から祝日をオンコール体制から、日勤体制とすることにしました。土日、祝日の夜間のみ小児科医が常勤ではなくオンコール対応となります。入院対応ができません。ご了承とご理解頂きましたら幸いです。専門外来として、神経・発達、アレルギー、呼吸器、腎臓病、内分泌に対応しております。血液、循環器、腎臓病、神経・発達は九州大学よりの専門医が週1回担当します。何卒よろしくお願い申し上げます。



14 歯科口腔外科

メンバー紹介

歯科医師：吉田 将律、田尻 祐大 歯科衛生士：3名

当科の特徴・取り扱い疾患

当科では口腔外科疾患全般の診療や開業医の先生方では困難な有病者の抜歯などの外科処置を行い、一般歯科治療は開業医の先生方に行っていただく、地域支援型の診療を行っています。対応に困っておられる口腔外科疾患や抗凝固薬内服中の患者様など外科処置を行う上で何か不安なことがありましたらご紹介をお願いします（初診日に抜歯を含めた待機的手術は行っておりません）。2021年10月に日本口腔外科学会准研修施設に認定されました。取り扱い疾患は外科処置が必要な歯疾患、嚢胞、良性腫瘍、粘膜疾患、炎症、顎骨壊死、外傷、顎関節疾患です。重症症例や口腔癌症例については九州医療センター歯科口腔外科などへご紹介させていただいております。

診療実績（2024年度）

2024年度の初診外来患者数は1185名で、入院患者は120名でした。手術は外来局所麻酔下に抜歯や歯根端切除など小手術を行い、入院全身麻酔（38例）下に顎骨嚢胞摘出や、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する腐骨除去術などを行いました。

地域の先生方へ

医科の先生方からのご紹介も積極的に受け入れておりますので、口の中のことでお悩みの患者様がおられましたらご紹介をお願い致します。



15 麻酔科

メンバー紹介

部長：楠本 剛

医員：熊野 仁美、中友 レナ、福本くる実

当科の特徴・取り扱い疾患

- 硬膜外麻酔や脊髄くも膜下麻酔だけでなく、超音波装置を使用した各種神経ブロックにより術後痛軽減に努めております。
- 必要な症例では脳波モニターなど、最新の機器を使用してより安全な麻酔管理を提供します。
- 患者さんの立場になって麻酔方法等の計画を行い、より安全に快適に手術を受けて頂けるように日々努力をしております。

入院診療実績（2024 年度）

総手術件数：2,569 例、麻酔科管理症例：2,104 例

地域の先生方へ

当科は常勤 4 人体制（専門医 2 名）にて麻酔管理業務を行っております。年々手術件数が増加する中、安全かつ術後の痛みが少なくなるような麻酔管理を提供していきます。



16 皮膚科

メンバー紹介

部長：中村 美沙

医員：成富 真由香

当科の特徴・取り扱い疾患

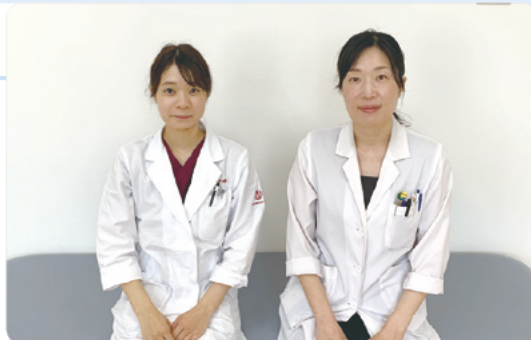
皮膚症状に関する診療全般を行い、外来、入院診療、手術を実施しております。湿疹皮膚炎、乾癬、皮膚感染症、薬疹、水疱症、褥瘡、皮膚良性・悪性腫瘍など

診療実績（2024 年度）

入院患者数：209 名、手術件数：275 件（うち手術室での手術：149 件）

地域の先生方へ

皮膚科は 2 人体制でマンパワーは少ないですが、協力して紹介患者数や手術件数を増やし、地域医療に貢献していきたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。



17 救急科

メンバー紹介

救命救急センター長：宇津 秀晃

副センター長：保田 宗紀（併）、李 守永（併）

診療看護師：前川 志帆

医員：小林 敦人

当科の特徴・取り扱い疾患

救命救急センター（三次救急）としての重篤患者（心肺停止、多発外傷、心筋梗塞、重症脳卒中、重症呼吸不全など）の受入れのみならず、地域から求められる全ての救急搬送（二次救急）にも対応しています。

2024 年救急搬送患者データ

救急搬送件数：4,100 件（うち入院：2,005 件（48.6%））

入院患者の内訳

内科系：1,176 件（脳内：231 件、消化器内：250 件、呼吸器内：309 件、感染症内：105 件、循環器内：181 件、他：100 件）

外科系：502 件（整形外科：269 件、脳外：83 件、他：150 件）、小児科：134 件、救急科：213 件

地域の先生方へ

救命救急センターは救急科と全診療科との協力の下に運営され、夜間は当直医 5 名体制で、地域の皆様への救急医療を提供しております。



18 婦人科

メンバー紹介

部長：内田 聡子 医長：田中 章子 医師：村田 結実子

当科の特徴・取り扱い疾患

不妊症（体外受精、顕微授精、人工授精を含む）、子宮内膜症、子宮筋腫、良性卵巣腫瘍、子宮ポリープ、月経トラブル（月経痛、月経不順、無月経、過多月経、月経前症候群）、思春期発来異常、更年期障害、異所性妊娠、卵巣腫瘍茎捻転など

診療実績（2024 年度）

腹腔鏡手術：41 件、子宮鏡手術：36 件、開腹手術：16 件、腔式手術：1 件、他 5 件
人工授精：45 人 133 周期（妊娠 12 例、累積妊娠率 26.7%）、タイミング法：妊娠 16 例
体外受精：採卵 45 周期、新鮮胚移植 2 周期（妊娠 0 例）、凍結融解胚移植 79 周期（妊娠 18 例）

地域の先生方へ

本年度も医師 3 人体制で診療します。全腹腔鏡下子宮摘出術も行っており、緊急性の高い異所性妊娠や卵巣腫瘍茎捻転の受け入れもスムーズになりました。外来では医師のみならず培養士、看護師、事務職がチームとなって診療を行っています。仕事や学業との両立、身体への負担軽減を図るべく、外科治療の前に薬物療法を組み合わせたり、鏡視下手術を第一選択として検討したり、工夫に努めています。



19 臨床検査科

メンバー紹介

臨床検査科長：中島 豊

当科の特徴・取り扱い疾患

各診療科から提出される検体の生化学・免疫検査、血液検査、細菌検査や、患者さんを直接調べる生理機能検査を行っています。

入院診療実績（2024 年度）

生化学・免疫検査：1,740,433 件、血液検査：308,041 件
細菌検査：54,073 件、生理機能検査：40,388 件

地域の先生方へ

確実な精度の高い検査情報の迅速な提供に努めています。



20 病理診断科

メンバー紹介

医師：阿部 千恵

当科の特徴・取り扱い疾患

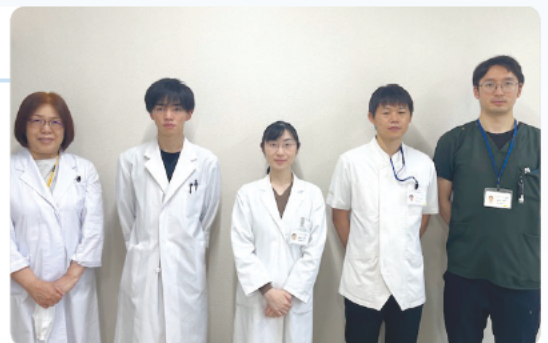
各科より提出される検体の病理組織診断・細胞診断を行っています。

診療実績（2024 年度）

病理組織診断：5,415 例（術中迅速：116 例）
細胞診断：1,560 例（術中迅速：51 例）、病理解剖：6 例

地域の先生方へ

より良い治療のための一助となる診断を行うべく、病理医と臨床検査技師が力を合わせて励んでおります。



21 放射線科

メンバー紹介

診 断：部 長：井上 昭宏（放射線科部長）
医 師：松浦 由布子、足達 咲紀 専攻医：多田 彰太
治 療：部 長：渡辺 哲雄

当科の特徴・取り扱い疾患

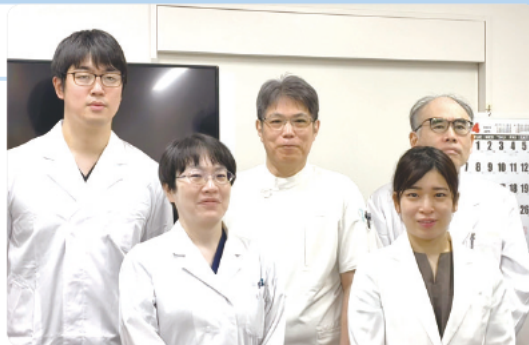
CT：3台（80列1台・64列2台（治療、救命センター）
MRI：2台（1.5T）SPECT：1台
血管造影装置：（パイプレン）1台、（心臓カテーテル装置）1台、その他：一般撮影装置など、リニアク治療装置：1台

診療実績（2024年度）

CT：20,109件、MR：5,975件、核医学：723件、血管造影（当科）：33件、放射線治療新患：170件など

地域の先生方へ

迅速で正確な診断、適切な放射線治療を心がけております。今後ともよろしくお願いいたします。



22 心療内科・緩和ケア内科

メンバー紹介

身体担当医師：消化器内科：多田 靖哉、呼吸器内科：中富 啓太
外科：由茅 隆文、呼吸器外科：緑川 健介
精神担当医師：心療内科：横山 寛明
がん緩和専門看護師：百崎 真由美
薬剤師・リハビリ担当療法士・管理栄養士・社会福祉士

具体的な対象疾患

不眠、抑うつ、不安、せん妄、心身症（痛み・消化管症状など）、身体症状症など

2024年度診療実績

院内コンサルト：242件（外来：23件、入院：219件）緩和ケアチーム依頼：183件、緩和ケアチームによる病棟緩和回診94件

地域の先生方へ

通院中・入院中の患者様に、心身両面からの医療を提供します。当院の患者様が病気や日常生活のストレスにより不眠や身体症状をきたした際の治療を行っています。また、緩和ケアチームの一員として活動しています。



23 リハビリテーション科

メンバー紹介

医 長：森山 利幸

当科の特徴・取り扱い疾患

- 医師1名、理学療法士12名、作業療法士7名、言語療法士4名、リハビリ助手2名で、各診療科と連携し診療にあたっています。
- 脳血管障害、運動器疾患、呼吸器疾患、がんだけでなく当院に入院した多くの方がリハビリテーションの適応になり得ます。
- 近隣の病院・施設とも連携し、退院後の生活を見据えた訓練や介護サービスなどの社会資源の利用についてもサポートし、地域との連携を図っていきます。
- 外来診療：ボツリヌス治療、嚥下外来

総実施件数：47,445件、総実施単位数：67,245単位、一日平均実施患者数：約200名
脳血管疾患等：21,510単位、廃用症候群：3,757単位、運動器：14,321単位、呼吸器：11,669単位
心大血管疾患：6,450単位、がん患者：5,587単位、障害児（者）：3,951単位

地域の先生方へ

脳卒中や神経疾患、脳性麻痺などに伴う痙縮でADL制限のある患者さんにボツリヌス治療を行っています。また、嚥下障害の患者さんに嚥下造影検査と言語療法士による嚥下指導も行っています。痙縮や嚥下障害でお困りの患者さんがいれば当科までご紹介ください。

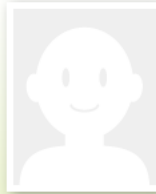


就任のご挨拶



事務部長 松澤 圭祐

このたび、4月1日付けで事務部長を拝命いたしました松澤と申します。福岡県での勤務はこれで4回目となります。当院へは旧建物時代に何度か訪れていますが、病院も地域周辺も様変わりしびっくりしています。私のこれまでの経験を活かし、微力ではありますが当院に貢献できるよう尽力する所存ですので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



消化器内科医師 大宮 絵美里

4月より赴任しました大宮絵美里と申します。どうぞよろしくお願い致します。



循環器内科医師 畠山 究

皆様の健康に貢献できるよう精一杯頑張ります！



腎臓内科医師 橋本 諒司

4月より赴任して参りました、腎臓内科の橋本と申します。どうぞよろしくお願い致します。



整形外科医師 安達 淳貴

6年前に研修医としてお世話になった病院に再び赴任することになりました。今後とも、皆様と共に地域医療に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



糖尿病・内分泌内科医師 原田 久嗣

4月より当院に赴任して参りました糖尿病内科の原田久嗣です。どうぞよろしくお願い致します。



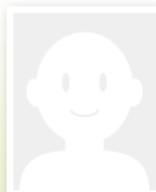
整形外科医師 上妻 隆太郎

4月より当院に赴任して参りました整形外科の上妻と申します。脊椎疾患および外傷診療を通して地域に少しでも貢献できるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科医師 大城 彩香

4月より当院に赴任しました糖尿病内科の大城申します。どうぞよろしくお願い致します。



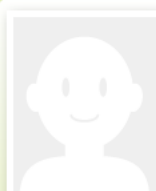
整形外科医師 釘本 裕三

4月より当院に赴任して参りました。整形外科の釘本と申します。どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科医師 佛坂 孝太

古賀市の医療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科医師 宮川 健

古賀市の医療のために頑張りますので、よろしくお願い致します。

就任のご挨拶



呼吸器外科医長 **吉田 康浩**

4月より当院に赴任して参りました。呼吸器外科の吉田康浩でございます。専門分野は呼吸器外科、胸部外科、肺癌、縦隔腫瘍などです。胸部に疾患をお持ちの患者様に、安心して治療が受けられるよう努力してまいります。



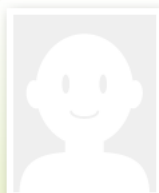
麻酔科医師 **中友 レナ**

4月よりお世話になります、麻酔科の中友と申します。手術麻酔を通して貢献できるよう努力して参ります。よろしくお願いいたします。



小児科医師 **川上 沙織**

4月より当院に赴任して参りました小児科の川上沙織です。専門は小児神経です。患者様一人ひとりに寄り添い、信頼される医療を提供できるよう努めます。どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科医師 **福本 くる実**

4月より当院に赴任して参りました麻酔科の福本でございます。半年間という短い期間ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。



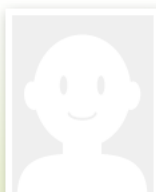
小児科医師 **岩屋 友香**

小児腎疾患を専門としています。こどもたちが元気に過ごせるよう、丁寧な診療を心がけています。よろしくお願いいたします。



婦人科医師 **村田 結実子**

4月より福岡東医療センターに赴任して参りました婦人科の村田結実子と申します。患者さん一人一人が安心してどんなことでも相談できるような医師として、より良い医療を届けられるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



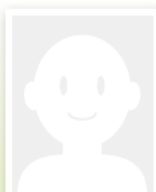
小児科医師 **春日井 悠**

4月より当院に赴任しました小児科の春日井と申します。地域の子どもやご家族の笑顔のために精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



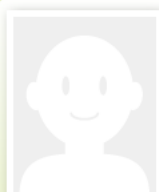
臨床検査科長 **中島 豊**

4月より当院に赴任してまいりました臨床検査科の中島です。有能かつ勤勉な検査技師の諸君とともに、正確で迅速な検査の実施に努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



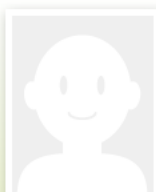
小児科医師 **西村 真直**

4月より赴任して参りました小児科の西村です。専門は小児腎疾患です。よろしくお願いいたします。



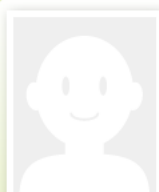
放射線科医師 **足達 咲紀**

4月より当院に赴任して参りました、放射線科の足達と申します。どうぞよろしくお願いいたします。



麻酔科部長 **楠本 剛**

4月より当院に赴任して参りました麻酔科の楠本剛でございます。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経内科専攻医 **中村 瑤子**

脳神経内科の中村です。半年間と短い間ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

就任のご挨拶



循環器内科専攻医 野崎 俊哉

4月から当院に赴任して参りました循環器科の野崎と申します。皆様のお役に立てるよう日々精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科専攻医 沖崎 恵理

4月より当院に赴任して参りました、呼吸器内科の沖崎と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。



腎臓内科専攻医 中野 利恵子

今年度より腎臓内科専攻医として赴任いたしました。精一杯努めますので、よろしくお願いいたします。



呼吸器内科専攻医 吉田 京子

4月より当院に赴任して参りました呼吸器内科の吉田京子です。どうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科専攻医 小玉 将義

4月より赴任して参りました消化器内科専攻医2年目の小玉と申します。より良い医療を提供できるよう精進して参ります。よろしくお願い致します。



整形外科専攻医 野口 真妃

4月より当院に赴任して参りました整形外科の野口です。どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科専攻医 武末 眞鷹

4月より消化器内科（消化管）でお世話になります。慣れないこともありご迷惑をお掛けするかと思います何卒よろしくお願いいたします。



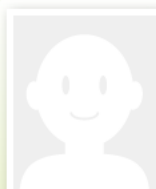
整形外科専攻医 光吉 良輔

4月より当院に赴任して参りました整形外科の光吉と申します。どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科専攻医 新谷 亮介

2025年4月より当院に赴任して参りました消化器内科の新谷でございます。どうぞよろしくお願いいたします。



脳神経外科専攻医 辻 政宗

4月より当院に赴任して参りました脳神経外科の辻です。よろしくお願いいたします。



呼吸器内科専攻医 出雲 正浩

今年度より当院に赴任して参りました呼吸器内科の出雲正浩と申します。地域の方々の健康に貢献できるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



放射線科専攻医 多田 彰太

4月より当院に赴任して参りました放射線科の多田彰太でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

就任のご挨拶



臨床研修医 秋穂 涼輔

九州大学から参りました、秋穂涼輔と申します。4月から2年間、初期研修医としてお世話になります。慣れない環境でご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



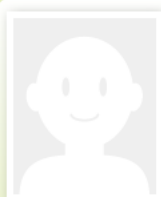
臨床研修医 後藤 周平

今年度より福岡東医療センターで研修をさせていただきます研修医1年目の後藤周平です。まだまだ未熟な部分が多いですが、先輩方からご指導を仰ぎながら、チームの一員として貢献できるように努めますので、どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 小平 彩生

4月から2年間、臨床研修医としてお世話になります、佐賀大学出身の小平彩生です。不慣れな点も多いですが、積極的に学んでいきます。よろしくお願い致します。



臨床研修医 工藤 彩郁

初めまして。初期研修医1年目の工藤彩郁と申します。分からないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



臨床研修医 森 督司

初めまして。徳島大学から参りました、森督司と申します。地元福岡の医療に貢献できる医師になるべく、2年間の初期研修に励んでいく所存です。精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



臨床研修医 山光 宗一

この度、研修医1年目としてお世話になります。山光宗一と申します。日々の研鑽を怠らず、患者様の健康と安心を支える医療を実践するため、精一杯努めて参ります。またチーム医療の一員として、先生方やスタッフの皆様から学び、一日でも早く医療者として成長していきたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。



臨床研修医 野林 三有希

1年間働かせていただきます、野林三有希と申します。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、より多くのことを学んで少しでも患者さんや職員さんの力になればと考えています。宜しくお願い致します。



作業療法士長 野田 康平

長崎病院から異動で参りました野田です。新しい環境で皆様と共に働けることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 吉村 和佳人

研修医としてお世話になります吉村和佳人と申します。生まれは千葉県で、出身は佐賀大学です。多くのことを学べるよう努めてまいります。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願い致します。



副看護部長 中村 千夏子

この度、九州医療センターから昇任で参りました副看護部長の中村千夏子と申します。スタッフの皆様から笑顔で迎え入れて頂き、温かい病院の一員となれたことをとても光栄に思っています。どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 月守 健斗

このたび、初期研修医として福岡東医療センターに参りました月守健斗です。日々研鑽を積み、患者さんに寄り添った医療を提供できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



令和6年度 福岡東医療センター 災害実働訓練を終えて

福岡東医療センター
災害対策委員会委員長

うづ ひであき
宇津 秀晃

令和7年3月1日(土)【8時30分～12時30分】警固断層を震源地とする最大震度7弱の地震が発生。更に古賀駅付近にて、電車の脱線事故が発生し、多数負傷者が発生しているとの想定で訓練を開始した。当院職員、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部と協働で消防による災害現場での救出、当院DMAT出動、当院での傷病者受け入れ、院内での災害対策本部立ち上げから入院診療までシームレスに行えることを目標とした。

コロナ禍でここ数年開催ができていなかったことや職員の異動者も多く、混乱なく、効果的な実働訓練を行うために毎月開催される災害対策委員会での準備・検討、災害に対する基本的な知識のレクチャーなどを事前に行い、消防機関とも事前に数回の打ち合わせを行った。令和6年11月18日には災害実働訓練に向けた最終的な事前準備として災害机上訓練を行い本番に臨んだ。大規模災害時には関係各機関との情報共有・協働が重要となるため、今回から古賀市・新宮町などの自治体、粕屋医師会、近隣医療機関（和白病院、宗像水光会病院など）、他地域災害拠点病院、福岡女学院看護大学等へも見学含めて案内を行い見学して頂いた。

屋外の活動としては、福岡東医療センター救命救急センター横を災害現場と想定して、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部により現場指揮所の立ち上げ、エアーテントによる現場応急救護所設置、救急車搬入口前に当院トリアージポスト、黄色エリアを設置した。

院内では病院3階研修センター（大会議室）に災害対策本部設置、救命センター初療室（ER）を赤エリア、総合外来を緑エリア、総合外来横に黒エリアを設置、各診療エリアに人員配置して訓練を行った。訓練参加者は総勢約150名とボランティアなどによる模擬患者役の約30名による大規模な災害訓練



となった。久しぶりの開催でまた新規職員も多い中であったが、大きな混乱もなく、訓練終了後の振り返りや院内・院外からのアンケート結果などからも大変有意義な訓練となったと思われるが、これらの訓練結果や反省をもとに当院のBCP（事業継続計画）へ反映されていくことが重要となる。

来年以降は福岡県庁災害対策本部や各自治体・消防・自衛隊・医師会・近隣医療機関・近隣災害拠点病院や支援DMATなどとの協働も視野に入れた訓練内容へ成熟させ、災害拠点病院として福岡県内や地域において中心的な役割を担えるように努力していきたい。



編集 後記

新年度を迎え、当院にも新たな職員を迎え入れ、診療体制が一層充実しました。急性期医療を担う病院として、救急対応や高度医療の提供はもちろんのこと、地域の医療機関との連携もこれまで以上に強化してまいります。また、設備の更新や働きやすい環境整備にも取り組み、医療の質と安全性の向上を目指します。病院広報誌を通じて、当院の取り組みや医療情報を地域の皆様にお届けし、信頼と安心につながよう努めてまいります。

（統括診療部長 内山 秀昭）

外来担当医一覧 令和7年5月1日現在 ※最新の担当医はホームページをご覧ください。https://fukuokae.hosp.go.jp/

受付
時間

- 1) 午前8時30分から午前11時00分まで。 ※予約の方は、指定された時間において下さい。
- 2) 土・日・祝祭日・年末年始は休診です。当院は救急告示病院です。救急の方は、診療時間外でも受付いたします。

診療科			月	火	水	木	金
内科新患（別紙参照）			当番医	当番医	当番医	当番医	当番医
脳神経内科 (新患予約制)	新患	田中 恵理	吉川 容司	山中 圭	田中 恵理	黒田 淳哉	
	再来(脳血管内科)	吉川 容司	中根博・山中圭	黒田 淳哉	中村 瑤子	立花 正輝	
	再来(神経内科)	-	田中 恵理	田中 恵理	九大医師	-	
糖尿病	新患	大城 彩香	-	川野 聡子	原田 久嗣	堤 礼子	
	再来	堤礼子・原田久嗣	-	大城彩香・堤礼子	川野 聡子	大城 彩香	
血液内科	新患	-	担当医	担当医	-	担当医	
	再来	亀崎 健次郎	亀崎 健次郎	黒岩 三佳	-	黒岩三佳・坂本佳治	
消化器科 (消化管・肝臓)	肝	高尾 信一郎	多田 靖哉	大宮 絵美里	多田靖哉・高尾信一郎	-	
	脾 胆	藤山 隆	大越 恵一郎	松尾 享	松尾 享	大越 恵一郎	
	消化管	藤井 宏行	將口 佳久	武田一泰・小玉将義	田中 宗浩	佛坂 孝太	
腎臓内科	新患	中野 利恵子	黒木 裕介	黒木 裕介	荒瀬 北斗	橋本 諒司	
	再来	黒木 裕介	中野 利恵子	橋本 諒司	黒木 裕介	荒瀬 北斗	
循環器科 (新患予約制)	第一診察室	小池 明広	小池 明広	小池 明広	小池 明広	小池 明広	
	第二診察室	畠山 究	入江 圭	中村 洋文	藤田 泰裕	升井 志保	
呼吸器科	新患	中野 貴子	中富 啓太	高田 昇平	山下 崇史	神宮司祐治郎	
		中富 啓太	高田 昇平	山下 崇史	高田 昇平	山下 崇史	
	再来		神宮司祐治郎	中野 貴子	出雲 正浩	中富 啓太	
			沖崎 恵理	出雲 正浩		中野 貴子	
			吉田 京子	神宮司祐治郎			
感染症外来		濱武 大輔	肥山 和俊			肥山 和俊	
呼吸器外科		緑川 健介	(手術日)	(濱武大輔)	(手術日)	(手術日)	
外科 (新患予約制)	消化器	内山 秀昭	休診（急患対応可）	井口 友宏	休診（急患対応可）	内山 秀昭	
		由茅 隆文				長尾 吉泰	
		馬場 崇平					
	乳腺	内山 秀昭	休診（急患対応可）	石田 真弓	石田 真弓	休診（急患対応可）	
	血管	休診（急患対応可）	松本 拓也	松本 拓也	休診（急患対応可）	休診（急患対応可）	
整形外科 (新患予約制)	新患	松下 昌史	安達 淳貴	(手術日) 外来休診	松下 昌史	(手術日) 外来休診	
		岡本 重敏	光吉 良輔		清水 大樹		
		上妻 隆太郎			上妻 隆太郎		
		釘本 裕三					
		野口 真妃					
	再来		清水 大樹		岡本 重敏		
脳神経外科	新患	福本博順・宮川健	福本 博順	担当医	福本 博順	福本博順・宮川健	
	再来	宮川 健	福本 博順	-	福本 博順	宮川 健	
皮膚科 (新患予約制)		中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	
		成富 真由香	成富 真由香	成富 真由香	成富 真由香	成富 真由香	
小児科	午前	一般	松尾 光通	岩屋 友香	西村 真直	泊 由里子	
		専門(予約)	増本夏子・中原和恵	松尾光通・川上沙織	李守永・中原和恵・松尾光通	李守永・西村真直	李 暢・玩(第1・3・5) 都井(第2・4)
	午後	専門(予約)	李 守永	水野勇司・松尾光通	李守永・中原和恵	増本 夏子	李守永・中原和恵
			中原 和恵	血液（江口克秀）	循環器（寺師英子）	李 守永	川上 沙織
			春日井悠（第1・3・5）	アレルギー（第2・4）	岩屋 友香	村田 憲治	アレルギー新患
		吉元陽祐（第2・4）	吉元（第1・5） 春日井（第3）			〈喘息検査〉	
放射線科	新患	月～金 渡辺 哲雄（※事前に必ず電話予約が必要です）					
	再来	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	
歯科口腔外科		吉田 将律	吉田 将律	吉田 将律	吉田 将律	（再来のみ）	
		田尻 祐大	田尻 祐大	田尻 祐大	田尻 祐大		
婦人科	新患	内田 聡子	内田 聡子	内田 聡子	(手術日)	内田 聡子	
	再来	田中章子・村田結実子	田中章子・村田結実子	田中章子・村田結実子		田中章子・村田結実子	

- 物忘れ外来 完全予約制(内科外来 内247)【担当医 田中恵】
「金曜日9:00～10:00」
※予約受付は平日 月～金 13時～16時に TEL 予約
- 痙攣外来 完全予約制 「火曜日・木曜日 午後」
- 嚥下外来 完全予約制 「月曜日」
- 緩和ケア外来 完全予約制(担当看護師 内8184)
「火曜日・木曜日 午前」

独立行政法人国立病院機構

福岡東医療センター

〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1-1

HP <https://fukuokae.hosp.go.jp/>

TEL 092-943-2331 フリーダイヤル0120-212-454 (地域医療連携室)

FAX 0120-087-437